

「ERBE ハイテク・リンクングロボット」 JIAM 2012 出展のお知らせ

来る9月19日から開催されます「JIAM 2012 国際アパレルマシンショー」において、セーター業界の永年の夢を実現した画期的なイノベーションとなる、フランス・ERBE社の「ハイテク・リンクングロボット」が出展・展示される運びとなりました。

高級セーターの加工には欠かせないリンクング工程。しかし、面倒で時間のかかる目刺し作業は、高度な熟練を必要とする難工程の一つです。ダイヤルリンクングではメカ的な正確さで品質の高い仕上がりが得られるものの、編地の一目一目を丁寧に刺す“目刺し作業”が必要なため生産性は決して高くありません。また、その熟練オペレーターの高齢化に伴い、生産現場では「何とかリンクングを自動で行えないか」との声が年々高まっています。一部には、マシンに特殊な装置を取付けて省力化を図った様々なイミテーション・リンクングマシンが使用されていますが、編地の目を拾わない、まさしくランダムな疑似リンクングであるため、仕上がった製品に伸びがなく、ダイヤル・リンクングマシンによる高品質な仕上がりにには到底及ばないものばかりでした。

◆世界初で唯一、しかもマルチ・ゲージ対応！

横編機やダイヤル・リンクングマシンのユーザーの立場から「ハイテクを駆使して如何に機械を簡単に操作でき、しかも自動リンクングができないか。従来のリンクング・マシンでの黒モヘアのウール・セーターのリンクングにはさらにより良い技術が必要ではないか」など様々な観点から模索し、自動目刺しを実現したのがこの「ERBE ハイテク・リンクングロボット」です。



High tech
innovation



First one
in the world

€R.B.€

世界初でしかも唯一、一台の機械で5ゲージから20ゲージまでの編地に対応できる自動マルチ・ゲージのERBEハイテク・リンクングロボットは、一般のマシンと同じように操作し易く、情報処理機能を備えたカメラと自動演算機能により、オペレーターを目刺し作業から解放しました。

もう、熟練さは不要です。操作し易いタッチスクリーンによりゲージ変更も簡単に行えます。

このERBE ハイテク・リンクングロボットは、JIAM 2012の展示会場インテックス大阪・4号館内のヤマトブース(4号館 ブースNo.4-121)にて実演・展示されます。

● お問い合わせ先

株式会社 ヤマトコーポレーション 繊維機械部門 中川 一弘

TEL: 06-6364-3121 FAX: 06-6364-3124 E-mail: nakagawa.corp@yamato-sewing.com